



稲穂 いなほ

仙南小学校
R2. 6. 29

No. 12

今年度の仙南小学校は、ここに力を入れます！児童会テーマも決定！

1 基本方針

- 1 徳・体・知のバランスがとれた教育を行い、心身共に健全な児童を育てます。
- 2 職員が協力し合い、全職員で児童の指導や学校経営にあたります。
- 3 保護者・地域と一緒に教育実践を行います。

2 学校教育目標

**ゆめをもち 心あわせて あしたをえがく
～あいさつ・拍手・歌声が響き合う学校～**

← **今年度のキーワード**

3 めざす子ども像

- ①思いやりの心を持ち、認め合い助け合う子ども
- ②夢（目標）を持ち、粘り強く汗を流してがんばる子ども
- ③主体的・対話的に学び、自己表現する子ども

「徳」
「体」
「知」

※特に③が本校では、課題です。

4 全校スローガン

「普段の生活をよりよく行う」＝凡事徹底

**【児童会テーマ】
かがやく仙南小
～元気なあいさつ あふれる拍手 ひびく歌声～**

やっと学校も軌道に乗ってきました。遅くなりましたが、児童会テーマも決まりましたので、今年度の学校の方針と合わせて紹介いたしました。ゆめをもち、あしたを描くためのベースになるのは、児童一人ひとりの良さを大切にしたい共感的な人間関係（児童が温かい居場所と感じる学級・学校）です。家庭・地域を含め、人との関わりを大切にしながら活力ある学校にしていきたいと考えています。

学校教育目標の副題「あいさつ・拍手・歌声が響き合う学校」は、昨年度からですが、今年も子どもたちが児童会テーマに組み入れてくれており、共感的な関係作りや心を開いて活動に向かう大切さを意識するキーワードとなっています。

今年度は、新型コロナの影響もあり、出遅れた学校生活でしたが、少しずつ学校本来の日常生活が戻りつつあります。こんな時こそ、「普段の生活をよりよく行う」＝凡事徹底を学校も家庭も大切にしたいものです。今年もよろしくお願いいたします。

あいさつ運動スタート！

運営委員会では、学校全体にあいさつをひびかせようとあいさつ運動を始めてくれています。毎週木曜日のなかよしタイムにホールや廊下でたすきをかけて「こんにちは」と積極的に声がけをしてくれています。みんなで「かがやく仙南小」をめざしていきましょう。



安全な自転車乗りについて～ヘルメット着用の確認

最近、子どもたちの自転車の乗り方について地域の方より学校へ連絡がありました。道路を自分の家の庭のように自由自在に乗り回して大変危ない、しかもヘルメットをかぶっていないということでした。学校で、さっそく調べたところ、低学年の着用率が低いようです。また、ヘルメット自体を持っていないというお子さんもおりました。学校では、4月に自転車点検カードを渡し、点検項目をチェックした上でご家庭で許可していただくようお願いしています。お子さんの命を守る意味でも、ヘルメット着用は必ず守ってほしいものです。お子さんの自転車乗りの技術を見ながら、交通ルールについても教えていただき許可するようにしてください。



水泳授業が始まります!道具の準備や健康観察をお願いします。

今週からいよいよプール利用を開始します。まずは、6年生が1年生と一緒にお世話をしながら仲良く入ってくれるそうです。そのあと、順次、他の学年も水泳授業を始める予定です。特に今年はいつもの以上にしっかりとご家庭での健康観察をしっかりとお願いします。保健便り「えがお」や学年報をしっかりとご覧になって準備をお願いします。限られた期間ですが、めあてをもって練習して泳力アップにつなげたいものです。

「健康生活チャレンジ」のお願い～4つのコースから

7月1日からの1週間、美郷町全部の小・中学校で健康生活チャレンジを実施します。
①朝の運動コース ②早寝コース ③栄養コース ④間食コース の4つのコースから一つを選んで子どもたちが各家庭で一週間チャレンジします。励みになるような言葉かけなどご協力をお願いします。

「ネット危険度調査」～今年度は、7月と12月の年2回実施

子どもたちを取り巻くネット依存の状況は年々深刻になってきています。そこで本校では、昨年度に引き続き今年度は7月と12月の2回「ネット危険度調査」を実施します。本校の取組を参考に町内の全小・中学校でも行います。詳しくは明日、配布のちらしをご覧ください。7日の学級懇談でも話題にしたいので、急ぎの調査になります。

地域へ飛び出せ フィールドワーク!

どきどき わくわく まちたんけん

6月26日(金)、2年生の皆さんが生活科の学習で、仙南地区の公共施設や交通などの町の様子について調べるためにフィールドワークに出かけてきました。

あいにくの雨でしたが、傘を差して飯詰駅、後三年駅やその周辺の町並みや建物、さらには道の駅にも寄って見学しました。飯詰・後三年・金沢地区をバスで巡りながら、仙南地区の広さを実感できました。

興味のある場所を見つけながら、自分と地域の関わりを広げてくれたらと思います。



飯詰駅前周辺の見学